

# おおたに写真だより

平成26年7月10日  
編集者  
北九州市立大谷小学校  
校長 池町 真一

## 戸畑大山笠のお囃子を聴く会

大谷小学校では、7月8日(火)に、毎年7月末に行われる戸畑祇園大山笠天籟寺のお囃子を聴く会がありました。この祭りの歴史は古く、今から210年前から始まり、現在まで続いてきている伝統のお祭りです。私たちの学校の郷土史クラブも活動で、お囃子の練習をしています。



### 獅子舞

執行部役員(祭典)が中心となり、獅子頭を持ち、山笠が通る道筋を清めて回ります。この獅子に頭を噛まれると、一年間無病息災のご利益があるとされています。



### 獅子頭で頭を噛んで!

これで一年間、病気になるはずむかな。

頭を出すもの、恐ろしさに首をすくめるものいろいろな子どもたちでした。



### お囃子の種類は6種類ある。

祇園祭のお囃子  
・獅子舞  
・居神楽  
・大下り  
・大たろう囃子  
・大上り  
聞き分けることができれば、祇園祭の通だね。



### 戸畑山笠を教えてください!!

戸畑区内の東、西、天籟寺(てんらいじ)、中原(なかばる)の各町内に高校生以上の男たちが担ぐ「大山笠」と、中学生の男の子たちが担ぐ「小若山笠」がそれぞれ1基ずつ、全部で8基あります。



### 戸畑祇園大山笠

戸畑祇園大山笠の大きな特徴は、昼と夜とで全くその姿が変わること。金糸銀糸の刺繍も華やかな幕類と12本の幟で飾り立てられた華麗な昼の山笠。それが夜には、309個の提灯によってくみ上げられた光の大ピラミッドへと変貌する。疫病退散の願いを込めて始められた光の祭典は、今、町の人々の心を結ぶ。

